



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/8

今日、私は学んだことがたくさんあります。  
心に残ったのは原爆のおそろしさです。  
原爆のせいで、多くの人々の  
大切な命が、しっしゅんでうはわ  
れてしまったということや原爆の  
せいで、多くのひ爆者が出てしま  
たというじ実がありました。想像  
するだけでも、背すしがか、ゾッと  
しました。

そして、もう一つ心に残ったのは、  
義三さんがつぶやいた一言でした。  
私は、たしかに原爆は、あまくない、  
とてもおそろしくて、もう、このよう  
なものをつくる・つかうという  
ことをしては、いけない(したく  
ない)ということがよく分かり  
ました。

今日はありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/8

ぼくは、原爆のことはあまり知らなかつたけど、今回のことでもわくなりました。そして原爆はおそろしいものだと、分かりました。原爆が落とされて、火事になって、おおよしをした人が助けをもとめて、うでをひっぱって、もらったら、ひふがはがれたという話を聞いた。こわくなって、また原爆の被害が、糸冬あった後でも、多くの人の死体がたくさん落ちていたと考えると、さらにこわくなりました。でも、この話を聞いて、原爆は二度とつかってはいけないうことがわかりました。この原爆のおそろしさを周りの人や家族などに伝えたいと思いました。今回は、原爆のおそろしさを伝えに来てくれて、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日ほくは原爆先生の話しをききました。そして原爆先生のワーというのが少しビックリしました。原爆先生の声がでかくてききやすかったです。あつしわからぬ言葉があつし少しなつし、きかたから良かったです。ほくは実際に広島県の原爆ドームに行きました。原爆ドームはすく岩やコンクリートが落ちてました。原爆の資料館に行きました。そこには当時の被爆をうける前の写真がありました。戦争の時代にいた人はたれさが、たひら、たれさが、た肉などちよとぐるから、けとそこは、いいとこではなはいと思つてないけど、その平和記念公園にいたときちよとだけ、こにたつたいな、あつぱつと思つていました。いらしつんとこにいたたいな、と思つていました。それと原爆先生の話しは本当にわかりやすかったです。また原爆先生の話しをききたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の話聞いて、原爆のおそろしさ  
がその時の様子がよく伝ってきました。話を聞いて  
いて、原爆で知らなかったことを知ることができ  
ました。戦争はや、てはいけな、原爆も使、  
てはいけな、というのを改めて感じました。  
それに、くわしい説明が、で、さらに知  
識がふえていきました。ぼくは、この戦争と  
原爆のおそろしさをあすれすに、と伝え続  
けてい、かた、て、はいけな、な、と思、い、ま、し、  
た。これからの世界でも、原爆のおそろし  
さをあすれすに、世界が平和であ、って、ほ、い、  
と思、い、ま、し、た。これからも今日教、え、ら、  
れたことをせ、たい、にあ、す、れ、す、に、す、ご、し、て、い、  
ま、し、た。原爆先生の話聞いて、  
世界が平和にな、て、く、れ、る、と、い、い、と、思、い、  
ま、し、た。原爆先のおかげで、今、ま、で、こ、ち、が、う、考、え、  
を、持、つ、こ、と、が、で、き、ま、し、た。これからも日本の人、た、ち、  
に、原爆のおそろしさを伝、え、て、く、だ、さ、い、あ、り、が、  
う、ご、ざ、い、ま、し、た。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話を聞いて、広島や長崎に、落とされた「原爆は太陽より熱い」というのを聞いて、今まで太陽が熱いというのは、いろんな所で聞いていたからとてもびっくりしました。

そして「助けて、助け」と言ような場面の中には、被爆者が死にものぐるいで助けを求めているのがわかりました。

それに、35万人という人口の中で24万人もの方が亡くなったり、けがをしたりしていて、原爆というのは、とんでもなく、これから先にせう対にあってはならない物だと実感しました。

お父さんのお話のビデオでは、途中で泣いてしまったりしている中どうにか話してこんなにも苦しんでいるとでもつらいというけい験をみんなに広げようという思いが伝わり、大助だったということがわかりました。原爆先生、大事なお話ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受講して、教わる前よりも、もと原子爆弾の怖さ、被爆者の幸さが身にしみる程分かりました。体験を今日の前で実際に原爆を落とされたかのような語り方で私たちに教えてくれて分かりやすかったです。全身やけどを思い、誰も助けずにはくれない、家も水もない悲劇を作り上げた原子爆弾。それを2発も落としたアメリカ、そのことをよく知っている人は、にくみたくてもにくみきれない気持ちだったと私は思います。水を求め、助けを求め変わり果てた姿ではいかいする多くのの方々。私はその時代には生きてはいなか、たけが手に取るように昔の現状を知ることができました。私はこのような悲劇がもう二度と起きないように原子爆弾の恐いを後世に伝えていきたいと思っています。このような出来事をとたえることがないようにしていきたいです。原爆先生、おかげがいたか、ご丁寧に教えて下さり、ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

わたしは今回、この原爆先生の特別授業、を聞いて、わたしたちは、改めて戦争はあってはならないとこうことが、分かりました。

そして、広島に原爆が落されたときに、大勢の人々が、大切な命を失な、てしまい、とても原子爆弾はこわいことが知れました。

一つの原子爆弾で、それぞれの生活がなくなり、家族も失う人がいて、体の皮がはがれ落ち黒こげにな、てしま、たりした人なども、とても痛い思、いをしていたことを考えると、今のわたしたちのこの生活は、とてもめぐまれていると思、うことが、できてよか、たです。

また、この授業を受けて、一つとても心に残ったことがあります。それは、広島市人口は35万人に対し、被爆者数24万人、死者数14万人そのうち2万人は、原子爆弾が落されたすぐに、命を落してしま、たことです。この結果、死亡率40%、分かりやすく言うと、5人に2人がなくな、た。とてもたくさんの人にな、ったことが分かりました。

いつかまた、もう一度お話を聞いてみたいです。

本日は、なかなか聞くことができない、原爆について、教えて下さり、ありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆のおそろしさをし  
 ました。ぼくがこあかたの力「熱さで」  
 ぼくは太陽よりも熱いのです。こ  
 こあいの力がわかった。しほうけ「きは  
 もものすこくつよい」というのが「した。  
 しほうけのうもこあいので「筆が筆で  
 いしてほしくな「い」です。あと使  
 かってほしくな「い」です。また原爆  
 のやけい「あきい」で「あきい」心  
 きました。い「こ」し「た」や「けい」  
 たすけ「う」として「あきい」か「ぬく」れ  
 たいそろしいしその人もしほくで  
 走う「あきい」た「あきい」たりそ  
 ぼく「あきい」あと見てらあ「あきい」  
 の長さきは、またこのえうに  
 たすけてやしく「あきい」たり「あきい」  
 いまたしん「あきい」の「あきい」えう。  
 た「あきい」か「あきい」た「あきい」を  
 するの「あきい」えうと「あきい」た。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の話を聞いて原爆が落とされた時に、生きていなくてよかったです。でも広島に少し興味をもちました。原爆ドームへ行ってみたくてです。あと原爆先生が話している時に、急に「ワッ」と大きな声でいったのがすごくびっくりしました。でも90分間話を聞くことができたのでよかったです。またその時に生きていなかったのが本当に聞けてよかったです。話を聞いて原子爆弾っていうのは本当に恐いんだなと思いました。いまの時代に原子爆弾が落ちてきたらひとたまりもないと思います。原子爆弾が落ちて、人が助かったらそれは奇跡だと思いました。原子爆弾のことなどのいろいろな事を教えて本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/8

私は、原爆の本当のおそろしさを知ることができました。この特別授業を受ける前は、「原爆ってこわいな〜」、だけだったけれど、この特別授業を受けて、原爆が、どれほどこわいか、おそろしいか、知ることができました。原爆で被爆した人、亡くなった人の気持ちを、たくさん知ることができました。原爆先生のお父さんの話を聞いているとき、何度か、何かが私の心をうごかしました。原爆が投下される数秒前の風の動き。投下された後の兵隊の行動。原爆がもう一度長崎に投下されたということ。原爆投下後のまろの様子。原爆で亡くなった人のしり。これらのことで、私は、3つのことを達成しようと考えました。1つ目は、これからの未来に生まれてくる命を大切にすること。2つ目は、生まれきた子どもたちに、原爆のことについて伝えること。3つ目は、未来をよりよくするために「戦争をなくすこと」。これからも平和な国、世界をつくらせていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受講して、  
とても、……(勉強になる)と思いました。  
なぜなら、とてもくわしく教えてくれたからです。  
先生のお父さんの話について、話してくれました。  
最初に、集中して、想像してくれ、時間をくれ、  
私も、とても、興味をもちました。声とかで、表現して  
くれました。私は、想像するのにかたがてでしたか、  
とてもわかりやす、文章をかたがてくれたので、  
よかったです。その時の気持ちや、その時の現じょう  
を、話してくれました。原爆が落ちる高さ  
の図を話してくれたりして、子どもでも、大人で  
も、分かる話でした。あまり原爆の事を、  
しらなかったのに、先生が教えてくれたおかげで、  
原爆の事を(さあを)よく知れました。  
どんなに、わかりやす、く話したか、とても  
よかったです。最後に、お父さんの(体験した  
こと)話しをして、オでったてくれて、ありがた  
んだら、と思、います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

10/18

原爆先生の授業を受けて被爆者や兵士の方々の苦しさや悲しさがよく伝わってきました。当時の広島へのひどさがよく伝わってきました。原子爆弾の怖さがよく伝わってきました。核爆弾がなくなるためなどの核かく散条約などはあるのはいいますがあまり効果はないと思います。きつと原爆で命を落した方々も被爆者も核がなくなると平和かつ武力ではない解決法です。戦争のない世界を僕自身、授業を聞いた全員がそう思ったと思います。今日改めて戦争の恐しさ兵士のとてつもない悲しさ、原爆先生のお父さまの大変で悲しくむなしく救ってあげるとかほとんどできなかつた悔しさなどを考えると胸が痛みます。これからも原爆の不可欠さを日本中世界中に伝えてください。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今日の授業をふり返って、原爆のおそろしさ、悲しさがよく伝わったと思いました。真夏の日、4トンの爆弾を広島にとつ然落とされたとたん、いっしょんで、たくさんの人々の命がうばわれると思うと、1個の爆弾でも、絶対にこれからは原爆が起きないように私達がやっつけていかなければならないんだなと実感しました。私は原爆の事をくわしくは知らなかったけれど、今日の説明で、自分の想像とは、ちがうものもあったので、すごくおどろきました。また、マンガでは、パラシュートが付けて投下されたと書いてあったが、本当はマンガとはちがう方法で投下されていたことを初めて知りました。私は、今日のことを生かして、原爆は二度とやっつけてはいけないことを、家の人に話そうと思います。原爆の事をくわしく教えてくれてありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

ぼくは、原爆先生のお話を聞いて、原子爆弾は、とてもおそろしいものだと感じました。そして、戦争は、この未来にあてはならないと思います。原爆先生のお父さんは、戦争を経験していました。その思いも、原爆先生に伝えられたんだと思います。そして、原爆先生の、戦争があてわらない思いがぼくに伝わってきました。原爆先生のお父さんは、もうなくなってしまうけれども、そのお父さんの気持ちも、ぼくには、伝わってきました。原子爆弾は、いなかへいきは、絶対に使われない。いやす第一戦争は絶対にしたくないです。なぜなら、たくさんのおい者も出るからです。原爆先生、戦争のおそろしさ、原子爆弾のおそろしさをおしえていただきありがとうございます。ぼくは、この未来に戦争は、ないでほしいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/8

今日、原爆先生の話を聞いて、原爆の時代は、怖いということが分かりました。原爆の熱さが7000℃(表面)ということを知り、太陽が落ちてくるということを知り、おそろしいと思いました。原爆の音や、その時代にいたと想像するとおそろしかたです。みんなが手を、ななめ前にたれ下げ、こげて黒くなった、ひふや、服。油が落ちとくる。これを聞いて、想像しました。周りの人がみんなこのようなことをしていたら、怖くなり、にげたくなる気持ちになりました。元号が「令和」になり、令和は、一度も戦争が起きない国にしたい。平和な国にしたいと言っていたことがよく分かりました。ほくも、令和だけでなく、ずっと戦争が起きない国にな、てほしいと思いました。今日は、原爆の怖さを教えてくれてありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原火暴では、関係ない人たちがかが、亡って  
いて、はたとかが、火焼けてくるしい人たちが、い  
たのは、はじめて、いりました。皮がはがれ  
るのを、めの前で見て、そんなにたい  
れるのが、すごいと思いました。アメリカの  
実馬金で、約4万人の、人々が、死んだの  
は、かあいそうだと思いました。この、言  
を聞いて、かはり、戦争とかは、だめだ  
と思いました。そして、画像を見たら、町  
や、建物などが、こわれていて、すごく、かはいな  
と、原火暴の力を、思い知りしました。こん  
なに、つらいのに、昔の人は、よく、たいれたな  
って、ほくは、思いました。よく、原火暴があっ  
たのに、よく、死ななかつた人がいるなって  
思いました。原火暴は、この世で、一番、危  
けんな、動物だ、と思いました。もう、せうたい  
に、原火暴が、きてほしくないなって、思いま  
した。ほんだけ、原火暴が、おそろしいか、お  
しえてくれて、ありがとうございます。





名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

11/8

私は、原爆先生の授業を受けて、あまりよく考えていなかった。戦争の話を深く考えることができました。私たちが今生きている時代に、戦争はありません。だから私たちには想像することしかできません。でも今まで想像もしなかった、戦争の苦しさ、悲しさ、そして亡くなる人の思いや体。今日戦争を想像してや、と分かりました。私たちの下の学年の子は、まだ想像もしていないと思います。でも、話を聞いて、想像するだけでその時代の人たちの苦勞などが分かり、身にしみて感じることができました。だから、これからも、想像もしていない人たちに、戦争の苦しさを伝えていって下さい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生<sup>じゅこう</sup>の特別授業を受講して

表

1/8

私は、原爆先生の授業を受講して思ったことは、原爆は、とても恐いものだとおもいました。先生の話はとても分かりやすかったです。今日、先生の話を聞いていただけでも恐かったので、当時の人は、とても恐かったのかなと思いました。私は、原爆のことを名前は知っていたけど、どのようなものかはあまり知りませんでした。先生の話を聞いて、もう絶対に戦争はおこしてはいけませんと思いました。そして、私は、原爆ドームに行ったら、先生のお父さんの言った、みんなにキレじが怖いといっていたのを升で、原爆ドームの像だけでもすぐくみどかしたのに、本当は、もっとひどいとしり、おどろきました。今日、原爆の事を教えてくれて、ありがとうございました。

絶対に忘れられないようにします。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/18

ばくはこの原爆をして心を  
うたれました。

この特別授業はとても身に  
なりました。

戦争はいやだと思っていたけど  
さらにいやになったし、いつまでも  
戦争がないようにしてほしいです。

今、社会で第二次世界大戦を  
やっていますが、とてもかなしと思っ  
ます。兵隊を叩きつけてやり始め  
みんなにやられたてていたので  
とてもいいお話をしました。

これからもがんばって  
うたえてください。

おうんしています。

本当にありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今まで知っていたことは、あつたけど「こんなにつ  
らいとは、分かっていませんでした。話を聞いて、  
すこいこおいと思ひ、想像しただけで、ソクソク  
しました。原子爆たんの物語が「こんなに大変なこと  
かあ。あなた、今まで知らなかつたことさ。いはい  
学んたつた」か。しました。私は、こんなことは、二度  
と起きてほしくないと思ひましたか。絶対に二度  
と起きてはいけないうことに気がつきました  
た。家族にも今日の話を伝えたいと思ひました  
た。原子爆たんについて、伝えてくれてありがと  
うございしました。社会や国語に役立たせてい  
きたいと思ひます。これから、たくさんの人に知  
ってもらてえると私もうれしいし、先生もうれ  
しいと思ひます。私は、この期合は、あまり体  
験できないう(聞ける期合)か。ないので、今日  
聞けたことを大切にします。本当にあり  
か。とうございしました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、「はだしのゲン」を読んで  
いましたが、原爆にフリーの  
思いが深まりました。

原爆は、とてもひどかったことが  
分かりました。また、原爆が落とされたとき  
はたくさん人の命が失われたと  
思うと、とてもくやしいし、  
悲しいです。そして、このよう  
な戦争、さらに、原爆を落とす、  
というような過ちを二度と  
犯してほしくありません。

ぼくは今日のことをこれ  
からの勉強に活かしてい  
きたいと思いました。

今日は、原爆のことを  
詳しく、そしてそのときのまねを  
しながら分かりやすく教えて  
くださり、どうもありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は表面に記入してください

原爆について学んだことはあつたが、実体馬鹿した人の言舌を聞いたのは初めてだ。た。は。ま。り。い。う。と。お。そ。ろ。し。か。つ。た。た。だ。の。事。実。と。し。て。受。け。止。め。た。か。つ。た。被。爆。者。に。感。情。移。入。し。げ。る。と、お。そ。ろ。く。泣。き。た。く。な。る。吐。き。た。く。な。っ。て。し。ま。う。ア。メ。リ。カ。軍。の。エ。ノ。ラ。イ。ケ。イ。の。乗。員。た。ち。は。ど。ん。な。気。持。ち。だ。つ。た。の。だ。ら。う。か。た。だ。の。想。像。だ。が、ま。づ。く。こ。あ。く、罪。悪。感。な。ん。で。言。葉。で。は。表。せ。な。い。感。情。に。お。そ。あ。れ。た。と。思。う。自。分。た。ち。の。せ。い。で、い。く。ら。高。女。国。の。国。民。と。は。い。え、武。器。を。も。た。な。い。何。万。と。い。う。人。た。ち。を。殺。し。て。し。ま。つ。た。…ほ。く。だ。つ。た。る。自。殺。し。た。く。な。る。も。ち。ろ。ん、原。爆。を。投。下。し。た。ア。メ。リ。カ。軍。の。関。係。者。が。悪。く。な。い。と。言。っ。て。い。る。あ。け。で。は。な。い。た。が、た。か。り。乗。員。た。ち。は、は。げ。し。い。何。か。に。お。そ。あ。れ。た。と。思。う。こ。う。考。え。る。と、原。爆。は、多。く。の。人。間。を。殺。し、傷。つ。け、精。神。を。い。た。ぶ。る、人。類。至。上。最。低。の。兵。器。で。あ。り。世。界。中。の。国。が、原。爆。を。に。く。み。戸。所。有。し。な。く。な。る。来。来。を。ほ。く。し。い。か、多。く。の。人。間。が。引。續。く。原。真。あ。な。け。れ。ば。い。け。な。い。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

少し難しいところもあったけど、そこも分かりやすく後から教えてくれたのでどのくらいこわかったか分かりました。最後のビデオで、実際に体験した人は、どれくらいこわかったか、どれくらい大変だったか、どれくらいゾワッとしたかが分かり、私も想像して、ゾワッとしました。助けたくても助けられない命を目の前にするとつらくなってくると思うし、実際に体験した原爆先生のお父さんもつらかったと思うのに、ちゃんと助けようと思う気持ちを行動に表せるのは、すごいなと思いました。私のひいおばあちゃんが長崎の原爆を体験しているので、少し話を聞いたことがあり、その時は、「こわかった」と言っていたのを覚えています。でもこわかったというのがどれくらいこわかったのか分からなかったもので、今回の原爆先生の話を聞いて、想像の倍以上にこわかったんだと分かりました。すごく分かりやすく、そして実際に体で表わしてくれて、そのときどういう状況だったかも分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して、何年か前から、原子爆弾は知っていたけど、あらためて、くわしく知る事ができました。きのこ雲(原爆雲)がせいそうけんまで上ると、それ以上は、上がらないことを初めて知りました。広島市の人口が、35万人で、破壊者が、24万人、死者が、14万人で、死亡率が、40%で、ほぼ半分の人口が、原爆のせいであつて、亡くなつてしまつてゐるというのが、残念です。広島に、原爆を投下した、B-29爆撃機の名前が、エノラ・ゲイでしかも、大佐のお母さんの名前と、初めて、知つておどろきました。原爆の投下候補になつた都市に、京都があつていただけで、文化産があるから、原爆が投下されなくてよかつたです。原爆を投下する機体がある、マリアナ諸島テニアン島から、日本まで、約、3000kmもはなれているのを知りました。原爆先生のおかげで、原爆のおそろしさを初めてしたので、ありが





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

1/8

私は、原爆先生の話を聞いて、原子爆弾は、こわいなと思いました。話を聞いていてそのことを想像していると、きもちわるかったり、こわかったりいろいろな気持ちになりました。想像するだけで、こんなに不安になるから、本当に見たり、経験したりした人は、本当にこわくて苦しくて、不安で、すごくいやだ、たんだなと分かりました。私は、これから絶対に、戦争や原子爆弾が落ちたりなんてことが一生おきないでほしいと思いました。原爆先生のお父さんが経験したことを私も経験したら私は、たぶんこわすぎて生きていけないと思います。私は、これから二度とこんなのがおきないようにと願っています。

原爆先生、

今日は、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生<sup>じゅこう</sup>の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の特別授業を受講して、私は原爆の話の「はたしのゲン」を読んでいたのも楽しみにしていました。私は原爆のことを「はたしのゲン」でまなびました。なので今日(11月8日)の特別授業はよく分かりました。私は原爆を受けた広島県の人々の気持ち、ひか、熱せん、衝撃波放射能白血病しか知りませんでした。

落ちた場所目標の場所、原爆の形、大きさ、重さ、名前などは知りませんでした。なのでこまかく知れてよかったです。原爆資料館に行った、原爆先生の父が女の人の人形を見て私はとまりの子に「もっぴと」いよと、いっていたら原爆先生の父も「きれいな子」と、私は原爆のことをあまり知りませんでした。本当に原爆のこまかいことを聞いてうれしいです。本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/8

私はこの授業を受けて、原爆はすごいなと思いました。私はそのことを体験していないから分からないから想像できないけれど、想像しただけです。すごいはくりょくだなと思います。兵士にな。た先生のお父さんはこわか。ただろうなと感じます。私はその時代に生まれなくてよか。たです。私はあまり原爆のことには興味がないけれど、この授業を受けて、興味を持ちました。これから原爆のことを調べていきたいなと思います。だから、これからもその心を持ちつづけてほしい。そして、これから二度と、このような原爆が起きてはいけないういいういを持ち、願いつづけるように意識したいと思います。私が大人になったら、子どもたちにも伝えて原爆のおそろしさを知ってもらいたいのです。先生、今日はありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

11/8

私は、初めてくわしく原爆の話を聞きました。今では、信じられないような話でした。自分がその場にいたら本当におそろいなと思いました。いつくるのかも分からないし、その後生きられるかも分からないから、こわいなと思いました。原爆先生のお父さんは17さいから、たくさんの人達が苦しんでいるところや死体のしょりなど、こわいだろうし、苦しかったと思います。でも、それでも色々な人を助けようとした気持があり、感動しました。私は、この話を他の人にも伝えたいです。これから戦争はないかもしれないけど、だからといって気をぬかないようにと思っています。人々の苦しみなどが伝わりました。話をしてくれてありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生のお話を聞いて、  
改めて、原爆のおそろしさを知りました。  
原爆は、広島と長崎におとされて、  
とてもおそろしいものだとは知って  
いたけれど、具体的にどのようなものは、知りま  
せんでした。でも、原爆先生のお  
話を聞いて分かりました。原爆が落と  
されて、熱いのか?と聞いていたか  
熱いなんてものではありませんでした。  
100度でもとても熱く感じる人間が、  
3000度以上のものを受けたらとけて、人間と  
しての形がなくなるということを知りまし  
た。そして、運よく助かっても、放射線  
のせいで、今もどう病んでいる人や、  
どう病んでいたけれど、亡くなってしまった  
人がいることも知りました。今回の話を  
聞いて、戦争や原爆はよくない  
ことしか生まないと改めて知ることが  
できました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/6

私は原爆の話を知り、知らないことがたくさんありました。ひびが落ちたところなど、想像してみるとひびがかったです。「助けて...」とたすけを求めるところで、自分が実際そこにいたら想像してみると、目の前でやっていたり、ひびがおちていたり、もう人間とは思えない人だったら、自分だったら手を差し伸べるのは無理だと思います。でも、原爆先生のお父さんがほかの兵隊の人は手を差し伸べていたのを聞いて、自分たちも、こわがたと思っただけなのに、助けを求めた人を助けようとしたのかすごいなと思いました。すべての建物がなくなったり、かきまだけになったというのは、すごく不安になったと思います。90分の間、原爆について話してくださりありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、今日原爆先生の特別授業を受けました。ぼくはそれを受けて原爆のおそろしさを知りました。たぶん、爆発の中心のまっさや爆発の外がわの温度、爆発で人が灰になったり人の体のひらからかんたがたけで「ドロって」はがれるのを知った。そして川には、川をめぐつくすまじの人の死体があったことは、私とこおいと思いました。亡くなった水やりつも40%ということには、すげこおいと田いもう二度と起ころないでほしいと田った。このような原爆のおそろしさを知れてよかったです。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/8

私は今日、原爆先生の特別授業を受けて、私は原爆にあつた人達は、自分の事だけを考へて行動してゐたわけじゃなくて、広島全つての人達は、周リも考へつつ、自分の身も守つていて、兵たいの人は、自分の身も守るけど、一番大事にするのは広島の人だと思つてました。そして、原爆によつて、ケがをしたりして、皮がむけたりとすごくいたい状態なのに、傷などもあつて手あつてもすごく痛いはずだつたけど、それもがマニして、いるのは、すごくいい根情があるのですごくいいと思つて、自分はあつたことであきらめてはいけなかつたこの話をきいて学びました。

原爆のことを教えていただいたり学んだこともあつたので、すごく感謝してまゝ、ありがとございます。





名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受講して、原爆の深刻さをより、知ることができました。

原爆が投下されて、人々は、人間じゃない姿、焼きたたれて真っ黒になっている皮しかない人間、想像するだけでもとても怖いです。しかし、原爆先生のお父さんがそれを経験しているということがとてもすごいと思います。

私だったら、その場がにげてしまいます。

そして、皮や骨だけになっても人々は助けを求める、口をもごもご動かす。「生きたい」という気持ちがとても伝わってきます。特に家族すれの方はどうにかして子供を生きさせたいという考えが強く、しかし、また、子供の皮は弱かったり、大人と比べて、体が成っていません。だから、とても悔やしかったと思います。

人々を殺し続けた戦争、さらに原爆なんていうものはもうやめてほしいです。いまだ、シリアなどの国では、内戦が起きています。核兵器を持っていると言っている国だってまだ、あります。もうそんなものは捨てて、世界中の人達が健康で笑顔で楽しく過ごせる日をつくっていきたくてです。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、特に今まで原爆のことについて深く考えたことがありませんでした。けれど今回、原爆先生の特別授業を受講したことにより、私の考え方が大きく変わったのです。私は最初、原爆のことを大きな、はた人の様なものが日本全体におとされ、それによって死者がたくさん出てしまったのだと思っていました。けれどそれはちがって原爆がおとされたのは、「広島、小倉、長崎」の3ヶ所、一番最初に被害を受けた広島は、天候が良かったから、という単純な原因で原爆がおとされた。それで、たくさんの死者が出されたのだ。

しかも、今も原爆症によって苦しめられている人々がいると聞いたときには、衝撃を受けました。原爆は苦しくて辛いものだとは分かっていましたが、それは、自分の思っていたより、はるか上をいっていました。今になって原爆のような怖いことは、日本には無いですが、これからもそうであるかは、分かりません。別の国でも、同じような状況で苦しんでいる人たちがいます。けれどまだ私たちに、どうすることもできません。少しでも良くなるように原爆うはかりです。

これからも、私たちの住む日本が平和でありますように。

この世界から、無駄な争いが無くなりますように。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

私は、原爆先生の授業をして、原爆先生は、音を再現して  
いて、戦争の音って、少しびっくりするなーと思いました。原  
爆は、戦争の色んな事を知っていて、すごいなーと思  
いました。6000度の熱で死ぬなんて事を知りました。そんな熱  
で死ぬのが怖ろしいと思いました。

私は、実際の原爆の音を聞いて、凄く泣いていてくれているな  
あと思いました。

けれど、原爆先生の、戦争の再現していた音は、実際には、も  
っと大きいと思いました。その音が鳥と確かに、人々は、か  
たりびっくりすると思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

そんなに関爆が大変なことだとは思  
わなかった。夏休みに調べたときは、  
ドラマで、原爆の後の話だったから、  
起きた時と、その後が分かった。  
絶対にそんなことに巻き込まれたく  
ないな。と思った。ドラムかんのかけ  
にいたのは、キセキだけけど、みんな  
がそんなわけではなから、少し  
罪悪感もあると思う。ドンという  
音が、ひびく、くわしたか、その時は、  
もっとおどろいたんだと思う。  
二度と、そんなことは、起こしたくない。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

今日、原爆先生の話を聞いて、戦争で99%の人が大変な思いをしたのだと、改めて思いました。

戦争にあっていたい目にあつた人が、予想以上に99%で、びっくりしました。

手をよこに、ふっつうにあるけないのほ、とてまつらいと思ひました。

そして、先生が、急に、「ビーン」と言つたときにおどろきました。

でも、戦争、その場にいた人の方がおどろいたのだと思ひました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業、とても分かりやすかったです。

「バーン！」という原爆の爆発音にはおどろきました。

けど、広島に落ちた原爆は、もっともっと大きい音だと想像すると、とてもこわくなりました。

他にこわかったのは、死体の皮がずる、とむけてしまったところです。

原爆ドームの人形でもこわかったのに、池田先生のお父さんは「きれいすぎる。」

と言たと聞いて、おどろきました。

5人に2人が死んでしまったと聞いたので、いまの日本にミサイルや原爆を落とされたら、2人に1人が死んでしまうんじゃないかと思いました。

そう考えると、さむけがしてきます。

戦争なんてものが、なぜおきてしまうのか、疑問に思いました。

おたがいの力を見せつけ合うだけ、他は何の得にもならないと思います。

戦争は二度と起きてはいけない。今回の授業で、あらためて強く思いました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

○原爆先生の話を聞いて若いのに、軍に入、たして戦かあなきやいけないのは、つらいて、火変なんかなと思ひました。

○話の中の、皮膚が焼け死んだのがなくなっている、というところがある。そこを想像しておたら、<sup>—(怖い)</sup>怖かったです。でも、その場に実際にいて、それをみる、想像するのは怖かったです。たんだいかなと思ひました。

○と中の資料や原爆先生のよい説明のおかげで、その時の様子などが想像しやすかったです。その時のことを、想像してみても、とたしさんつらい思いをしたり、怖い思いをいたした人だと感じました。

○つらい思いをしたり、原爆によって死んでしまった人の家族は悲しい思いをするから、原爆戦争、核兵器などは、してはいけないなと改めて思ひました。

○原爆先生の話を聞いて、もと、原爆のときや戦争のことなどもよく知りたいたいと思ひました。なので時間がある時など、いろいろ資料を見たいなと思ひました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受講してやはり戦争は怖いものにとあらためて実感しました。その理由は 一つあります。

一つ目は、「全身やけどして皮がはがれている」ということです。

私もやけどをしたことはありますが、皮がはがれるようなものじゃなし、手だけだ。たのて「全身やけど」と聞いて、そして皮がはがれるという言葉にゾッとしました。

二つ目は、その人々を見ていたとしたらどう思うかです。やけどで、真黒になるか、骨の方まで見えるか、という人達を見て私は、ま、と怖いという感情で...、ほいになると思います。

三つ目は、「太陽の熱(6000℃)を1000℃も超える熱さ」という言葉で、そんな熱さでは死ぬのモーしゃんどと思います。しかし、熱いと感じ、苦しんで死ぬ、ということは、やはり怖いです。

四つ目は、三つ目と似ていて、原爆の炎から逃げようと川に行、ても川の水は熱湯になっている、ということからの逃げることが出来ない怖さです。

たとえ原爆で死ななかつたとしても逃げた先でもまた苦しんで死んでしまうのは誰だ、と怖いと思います。

最後は原爆ドームを義三さんが見て「きれいすぎる」と言、たことです。

写真だけでもとてもひどいと言えるものなのをきれいすぎるということとは、実際はもっとひどいのか、と思いました。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

このことから私は、原爆や戦争はくり返さなくてほしいと強く思、いました。





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

とってもせんそうがこわいと分かりました。  
 はくたんがとってもすごくてあかあかになる  
 ほめていうのはすごく熱いのというのかわ  
 分かりました。今は平和なのに前は、  
 争いかつて激しいのというのかわかり  
 ました。戦争は、こんなにもすごい  
 こんなにしゅん人がいるんだなと思っ  
 ました。かんでかきいけいんがしゅん  
 ないといけいんのか、とっても悲しくなり  
 ました。ほくは、原はく先生の話しを  
 きいてせんそうは全体にいけいんも  
 のだと分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

五年生のとき調べたこと以外にも、くわしいことが分かった。

ネットの情報は以外にも体験しないと分からないことを、ていねいに教えてくれた。

話を聞いているとき、そのときの様子を思い浮かべながら聞いた。

話を聞いていると、そのときのおそろしさや、悲しさなどを矢口れた。

そのときの様子で、今の様子のちがいに、とてもおどろいた。

最初の原子爆弾の投下ときは、いきなり大声を出したから、とてもおどろいた。

そのときの陸軍は、とても辛い仕事をしていたので分かった。

戦争のあったときのことを知り、戦争のおそろしさや、悲しさを、改めて知りこたができた。

もう戦争は起きてほしくないなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ちょっと、原爆先生の授業を受ける前、ドキドキしていました。そして、原爆先生が「原爆のおそろしさを教えてくださいました。その中で一番心に残っているのは、トラックの荷台にけが人(以上の人)を乗せるために、手を引はろうとした時にけが人の手の皮がはがれてしまった戸所です。そして、原爆先生が言っていたような、にきった目に「リッパ」とするような感じが、なぜか、体験していない私にもすごく、分かるような気がしました。なので、ちょっと思いだけでも、その感じがでてきて、とてもおそろしいです。それでも、日本のために、死ぬ気でがんばってくれた兵隊さんに心から感謝しています。そして、この授業を受けて、原爆ドームへ行ってもっと知りたいなと思いました。原爆先生の授業を受けられてよかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業を受けて、原爆の  
被害は、大きいものだというのは分かっていただけと  
話を聞いて、思っていたものよりもひどいの  
だなと思いました。

私は、その当時生まれていなかっただか  
ら戦争の苦しみも分かっていなかっただ  
から、戦争を経験した人たちは、恐れを  
ぶっきり生きたのだなと思いました。

池田先生のお父さんは、今の人達よりも  
苦しく、つらい思いをしたのだなと思  
いました。

そして、私は、二度と戦争を起すこと  
も、原爆で被害がある国にしたく  
はない。でも、みんなが思っても、  
それが文可立ってしまえば、また昔と同じ  
ように戦争が起きてしまうのかな  
と思いました。

池田先生、今回は、原爆のことにつ  
いて、教えてくれてありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

お話を聞いて知らなかつたことをたくさん知れました。それに一つ一つの事を細かく伝えていれるので当時の人の気持ち大変さが伝わってきました。

私はお話を聞きながら出てくる人物を想像してみました。

例えば、ふくさはぎをケガして包帯をまく。でも包帯はひらにはりつきはがすと激痛がはしり、その傷きわりにはうじ虫がいる、というの。考えるだけでもぞろぞろとしてまるで自分がそのじょう態であるかに感じました。それにお父さんのお話の動画では、涙をながしてとてもつらく大変なものなのだと思います。広島で展示されている人物の再現にもみんなにきかれたい、というのは私たちにとってはこれ以上があるものかと思いました。

このようにお話を聞いて詳しくそのころのことが知れてよかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

授業をうけ、第一次世界大戦の話を  
聞き、自分が思っていた何倍もひどい  
と分かりました。なぜかという前、広島島の  
原爆資料館を見た時、神々しい  
な気がした。先生のおじいさんがきれい  
すぎるというので、それほどひどい  
、たんだと思っただけです。  
はくはつする時太陽が目の前にあ  
るくらい暑くて自分たちは35°くらいで  
暑いのだといっているが7000°だとい  
うと、それほど暑かったの  
が分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業をうけてかあいらうだなと思いました。なせなら無かいた人が殺されているからです。どうしてあんなにも人を殺す物を落としたのかふしぎです。この先そういうことが無いといいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話を聞いて、そのときの状態はあまりいいものではなく苦勞でいっぱいだったと思います。その時の軍隊さんはすごく勇気があってやさしい人だと思いました。死体もせめてはこんでいなくても、にげずにはこんでいたからです。池田さんも言っていたとおり今、展示されている被爆者の人形がきわまりなく、と言っていました。あんなにもすごく、さんこな姿だったけどあんなに上ということも想像もできません。話を聞いていて私はふるえ、となんともいえない気持ちになりました。軍隊さんの救いたくても、救えないという悲しくて、くやしい気持ちがありました。

原子爆弾のいかにおそろしきなどが分かりました。また、死亡率40%で、3000℃という想像もできないことがおきていて、戦争、原子爆弾はこわいなと思いました。また、たくさんの命と心を気づけるので、決して2度と起きては、いけないと思いました。これからこのようなことが起きない日本をいてほしいです。





# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/8

改めて戦争の恐ろしさを感じることができました。広島に落とされた原子爆弾のせいで、一瞬間にして何万人もの命をうばったことは、ひびくりました。その後もさまざまな難病に苦しめられた方もたくさんいて戦争が終わってほっとした所でも原子爆弾によってかかってしまった難病のせいで亡くなった方のことを考えると、何で戦争なんかしてしまったのかなど疑問も残ります。

なぜとて歩くのもつらい人達は、毎日戦争をどのように思っていたのか。今の私達には、戦争を体験した人達の痛みや悲しみ、苦しみがいは、想像することしかできません。私達が想像できるはいいではないことは、知っています。しかしその現実からいかにないでこれからの未来をつくる私達にできることは、約70年前に起きた現実を教え、二度と戦争のよくなおさるしい争いを起こさないということ。過去は変えられなくても、未来は変えることができるのです。戦争は二度と起こさない。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

・ぼくは、今日、話を聞いたたり、映像を見てやっぱり原爆は怖いな」と改めて思いました。

→なぜかといつと、一瞬間でぼくはつしてしまおうからです。

→なぜかといつと、たぐさんの人たちが考員にやけどをおったり、皮がなくなったりするなと一瞬間で、命がうばわれてしまおうからです。

・すごいなと思ったこともありました。このときの電話局ではかんぱうにつくられていました。その建物の地下のトイレにいた人も助かった」と聞いてすごいな」と思いました。また、「自分の命は自分で守らないな」と改めて感じました。

疑問に思ったことは、なぜ広島と長崎にはくた人を投下したのかです。

・こういった出来事や、戦争はもう起きてほしくありません。平和な国で、争いなどが起きない国がいいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/8

今日は原爆の怖さを知りました。例えばひいかに取れるとか、体全体が赤でそまっている原爆のいなか物語の怖さ。そして、その時大ケガをしなくても原爆のこういしょうなどが続いてとても苦しい状況が長年続くという怖さもあります。そしてやはり一番怖いのは、人間の姿ではない人間が歩いたり、しゃべりかけてくることか、とても怖いです。その人達に会ったことはないけれども、そんな人達にはほとんど声をかけられても、助けたい気持ちも山々だけれども助けるすべもな見捨ててしまうでしょう。助けられたとしてもあまりしゃべれませぬ。だってそんな人達が怖くてたまらないです。今思えば、アメリカの人達は原子爆弾を落とさなければまだ生きていてゆるせぬ。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受講して、原爆のおそろしさを新たためて深く知れたと思います。大きさは3.12mもあり、4tととても重さが重いのを初めて知りました。自分はもっと長いと思っていました。爆発した時上空600mもあるのに、地上は3000℃の熱さがあり、さらに、爆発したときの中心部は100万度、外周でも7000℃と太陽よりも熱いというのは、今ではとても考えにくい数字です。そして、ぼくが一番おどろいたのは、衝撃波の速さです。音速でも1秒に340mしか進まないのに、それより速い440mというのは信じがたいです。それだけにげる時間なくおそってくるおそろしさを物語っているのだと思います。さらに死亡率40%というのにもびっくりしました。広島市の人口35万人に対して、14万人も人が死んでしまっているというので、さらに今も原爆症という病に苦しんでいる人がいるのをとてもひさんに思いました。さらに原爆の投下に条件があるのを初めて知りました。今回のを聞いて、実際に戦争などを体験していなくても伝えていく必要性を感じ、今後はこのようなことが無い木葉にやういふの爆国として世界にも発信し協力をねがうことが大切と



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業では、原爆が落ちた瞬間に、お急用の水の中に入が亡くなっていることをおどろきました。このことから、あつたえおれおれいとおれいということを知ることができた。自分は実際に体験はしてはいないが、この話を聞いて、ある程度のこととは、矢張りすることができました。おそらく原爆も原爆の被害も、自分の思っている以上のことで、おそらく体験していない人は、想像することすら難しいと思はす。原爆先由お父さんの言葉からも、日本人にはおれいではないし、というようなことおっしゃり、思い出ただけで済かにおあげていたため、必ずあのようなことがこれからの日本にならうにしたいと思っていると教わりました。広島市民の多くが亡くなってしまうことにものすごく不愉快だったこのことから、原爆では、おれないことがものすごくおき、人々の気持ちなどに深傷おつけたと思ひます。そのため、これからの世の中で、このような出来事がおきないように、戦争おなくなる世の中のために、お達おできる努力のすべてをおこげることがおこまうにしたいと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

リトルボーイが近くに来たら7000°近いことが分かった。

リトルボーイが近くに来たらかげが来ていないことが分かった。

リトルボーイは中心が100万°ということが分かった。

原爆先生が「これはトビサン」と大げさな声で言うほどすごいことだと分かった。

アメリカから爆弾をくわらうと日本の大ぜいの人が亡くなったわけがあることほとほと悲しいことだと思いました。

けがをしていた人達をこすった「けら」でを左の前にする工夫もある人だと感じました。

戦争で人間とは思えない姿の人が大ぜいいることに気づきました。

この上には大きな戦争は二度と起きてほしくないと思います。

人間の皮膚がはがれるほどの「単発戦争」と知りました。

この単発戦争で数えきれないほどの死体があることを知った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の授業を受けて、これ  
までぼくは原爆が落ちたときの大変だったこ  
となじをあまり見ていません。でも原爆先  
生の授業を受けて、リアルな様子が豆頭の中  
で伝わってきてこんなに大変なのかとお  
どろきました。ぼくが原爆先生の授業  
で心に残ったのは原爆先生とその先生のお  
父さんに行った原爆ドームの話です。  
そこでお父さんが言った、「早稲穂」  
というのがおびく心に残っています。  
なぜならその言葉から、こんな本物じゃ  
ない。もっとひどかったというのが伝わっ  
てくるからです。ぼくはこの言葉はお父さん  
にしか言えないセリフだと思いました。  
原爆先生が最初に話していた、  
7000℃の少年の意味も、原爆が7000℃  
とわがたとたんわかりました。  
ぼくは原爆先生の話を聞いて、すく  
原爆ドームに行ってみたくになりました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話を聞いて、今までほとんど原爆のことを知らなかつたと思いました。話を聞いていくと、そのときのじょうきょうや原爆の情報などがよく分かりました。その中で、先生のお父さんの実体験の時に、急に「パン！」と原爆の落ちる音かして、私もみんなもビックリしました。だけど、当時そこにいた人は、本物の音、と大きな音を聞いたであろうから、こんな音で私たちはひびくりしていき、いけなかつたと思いました。また、その人たちは、ひびくりする間もなくけがをしたり死んでしまつたりしたと聞いたから、「今の日本でそんなことが起きたらどうなるんだろう」と考えさせられました。

今回の授業を受けて考えたことは、この出来事は被爆者も、そしてその場にいた兵隊の人たちもつらい思いをしたということです。なぜなら、兵隊の人たちは遺体ので、去作業や市内を回つて血や油まみれの人を見てしまつて、つらい思いをしたはずだからです。でも、そもそもなぜ日本に原爆が落とされたのか、こんなことも気になりました。もし日本が悪いことをしていたら少し分かるけど、そんなことしないだろうと思いました。どっちにしろ、この世界ではもう原爆は使つてほしくありません。こんなに多くの人か被爆者になつて、さらに多くなるなんて、私はいやです。たぶん他の人もそうだと思うので、だから、世界で原爆をなくしたいと思いました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

11/8

私は、今日の授業で、単戈争の苦しさが  
おそろしさが改めて分かりました。

もともと、原子火暴<sup>くわん</sup>だん<sup>ご</sup>のことは祖父から  
聞いたたり、言聞べたりしたことがあったのです  
が、ここまでひどく、おそろしいものだとい  
うことは初めて分かりました。

一番私がおそろしいなと思ったのは、被  
火暴の人たちが、人のような容姿ではなか  
たと言語っていたところです。皮ふがこす  
れる度に湯火痛で泣きさけが、黒くこげ  
ると聞く度に体がふるえました。

最後の方で、その容姿<sup>ようさ</sup>をイメージした人形  
の写真を見て、目をつらがり、こしまいそうに  
なりました、しかし、「きれいですき」る。」とい  
うことを聞いて、もと体がふるえました。  
あれよりひどいのかと思うところも出てたま  
りません。そして、私は今度原火暴<sup>くわん</sup>ト<sup>ご</sup>4  
に行つて、少しでも原火暴<sup>くわん</sup>について知りた  
いです。二度とこのようなことを起こさない



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆についてあまり知らなかつたけど、今回原爆先生の話を聞いて、原爆がとても危険なものだとよく分かりました。原爆のひがいでうでを持ったときに、皮がとれてしまった人などもいて、そんなことになるのが、と思ってびっくりしました。原爆の球体の熱さは7000℃ほどで、太陽よりも熱いので、想像できないものでした。(7000℃も知らない) その熱で階段にすわっていた人がとけて、しまふ。その階段にすわっていたあとが残っているのは、しょうがきてきでした。人間がとけるのは、どうなるのか分からないので、怖いものだなと、思いました。

原爆先生のお父さんは、若いころに原爆を見ていて、戦争に参加しているときは、原爆が怖かたと思います。でも、今まで長生きして、無事でよかつた、と思いました。

原爆を受けるのはとても怖いので、もう戦争はしてほしくないです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生、池田さんの話を聞いて戦争は恐くてよくないという事は知っていたけど、自分が知っていた事より、すごい事なの分かりました。まず、広島で原爆で14万人も死者が出たのを知って、すごくかわいそうだなと思、たし、戦争を起してはいけない、してはいけないのが、すごく印象に残りました。池田さんの話の中にたくさんひどいなと思ったり、苦しむような内容があ、てこのような事をする池田さんは、すごい人だとも思いました。

今回の特別授業をして習った事は、ずっと覚えていないといけないし、後世にも伝えていかないといけないなと思いました。

先生の父さんのビデオを見て、父さんが泣かれています。思い出すだけでも、ひどい事があったとよく分かりました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は原爆先生の特別授業を受講して  
 いまだに資料館はとてもあるでたいけんして  
 いない僕たちにもわかりやすく、体験  
 した池田さんの父は資料館のひばくし  
 ている人を見て「新しいさる」といっていたと  
 聞いて昔はもともとさんでたのなあと  
 思いほたのほくは自由研究のときに  
 原爆ドームについてをひょうしていったり  
 見えたけれど、こうして広島がわら  
 われたなどはしんなななから、次ほ  
 くか二のおなおしえられるときやもし  
 おしえるまかか、あつた、さしい  
 しえいしんけんい、という二とをば  
 してか、い、ばんはく、と、つ、に  
 はなしたいとおおいました。  
 ほくは、戦争が、おち、国を  
 みつけたら、本で、あ、して、  
 せんそうをなくしたい、という、思、い、に、  
 っは、は、い、です。



名前は裏面に記入してください

11/8

怖い。怖い。怖い。手のふるえが止まらない。想像しただけでふるえるくらいなのだから、実際は「これは夢ですか?」となるほどのものだろう。

今回、原爆のお話を聞いて、想像を絶するくらいすごいと思った。という事はその感覚、視界、いろいろな物を想像してみてもきれないほど「た。た。た」と思う。私は戦争など体験した事はもちろんない。しかし、その悲しみ、苦しみ、恐怖は後世にもつなげていかねばならない。そして一部の人間がおかした罪を伝えていかねばならないと思う。

私のひいおば<sup>いひいおば</sup>は戦争を体験していて、いつかの死体を見たという。そして、なげく声が頭からはなれない。だから、この時代に生きている私達は後世に伝え、そして二度と戦争・原爆という罪をおかしてはならない。そして、何百年、何千年たっても人間様を出してはならないものだったのだ。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

最初の前半の授業の時に話しを聞いていて何か  
変だなと思っても一回目だと、原子爆だんが落ちてくる  
時にいつか分からないから、もし自分がその番にいたら、  
なだらうというくらいしか分からないと思った。被ばく  
者はやけどされた皮膚になる。たりしてしまっている  
から、もし自分が被ばく者だったら、絶えられなくて、  
声も上げられないと思うから、痛みを味わっていて  
が、あーそうだと思えた。それに、もしその場に行った  
としても、見てもらえないから、実に体罰した  
人には、共感しました。後半の授業では、  
原子爆だんの条件を聞いて、それなら、東京でも、  
いつ落とされてもおかしくないと思った。そして、し  
うげき波で、建物が粉砕するくらいだったら、  
もし落とされたら、きっと自分は後方もなくなっ  
てしまうということ想像したら、こわくなって身が  
ふるえた。これからは、もし調べられたら、  
本やネットなどの資料などでぜひ  
調べて、原爆のことについて矢口にお  
こうと思ひました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

本日原爆先生のお話を聞きましたうえでとても心に残ったことがあります。それは原爆の恐ろしさです。先生は、演出がとてもお上手で目を閉じれば戦争の原爆の音やその時の風の音が聞こえてくるようになっていた。もちろん私は実際の音は聞いたことはありません。ですがこういう音だ、たんだな、こんなにつらく、悲しいことなんだ、と想像することはできます。先生は、あくまで私の想像した白黒写真に色をつけ、音まで聞かせてくれました。本当に感謝しかありません。私は第2の被爆地、長崎に行きました。長崎の原爆資料館には先生がお話して下さい、た人が炭化して影になったもの、11時2分で止まった時計など、たくさんありました。戦争は絶対にしてはいけないと改めて思いました。私はもと原爆のことを知りたいです。これから、太平洋戦争のことについての勉強がはじまります。先生がおっしゃっていたことをもとに、想像力をふくらませ、しっかり勉強していきます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1

1. ほぼ原爆先生の特別授業をみてまいりました。この  
 は戦争は二番いかなしいというところから、  
 戦争がはまるのはしていっただけのことなま  
 こころでかゝるしりものだ。たのかが思ひま  
 した。まは戦争の一番こわいところからま  
 りまわらなした。つづつおぼした。いかに  
 何千人という人が「死んだ」ということ  
 だ。手紙にいたこととまはる。思ひいで死んでし  
 たか、いかに思ひい人が「死者の数をいかに  
 とにかいえたい」と思ひました。友にまは  
 かいな人なのになんていふか思ひました。友  
 がいけなかつたかと思つた。いかににかい  
 るしか言葉かできませんでした。いかに  
 手紙にいた人はいかに思ひました。たかた  
 ばした人をいかにいかにした人がいかに  
 にゆるせなはいかに。長い戦争の話をま  
 りまわら思ひます。それか友にいかに  
 した。いかにいかにしたか。いかにいかに  
 かにいかにいかにいかにいかにいかにいかに





名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は1度だけ新聞で広島に原爆が落とされたという記事を見ました。新聞を見ただけでも原爆を落とされた時の苦しさはよく分かりましたが、改めて原爆先生のお父さんの当時のつらさや悲しさ、またビデオをみて、とても悲しい気持ちになりました。なぜ人々が傷付く事をアメリカはしなければならなかったのが今でもとても疑問に思います。また傷付いた人々の心の痛みは一生残る物となります。思い出したくない思い出。消したい過去。それが「原爆」というものだとは私は考えます。最初は何人ともなかった広島が11月で原爆によって多くの人が亡くなり、多くの人が傷付く。私はこのような過去をこの先絶対に起こしたくないと思いました。でも起こさないためにはまず日本の中での内乱を起こさないことも大切だと思います。そこで一人一人が人間というものの存在を大切にし、そして、日本の大切な文化や世界遺産を守るということも一つの大切な事だと私は考えます。もし私が軍隊に入っても原爆先生のお父さんみたいには人々に対応できなかったと思います。だから昔の人々はとても勇気がある人で、人を守るという強い心があった人だと思います。今度、内乱または国同士の戦争を起こさないためには、まず自分というたった一人の存在を大切に、他の人も大切にすることが大切だと思います。大人に広島ヒロシマの当時のつらさを知ってもらい、大人に人類の大切さを知ってほしいです。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

今回、原爆先生の授業を受講して、元々戦争がこわいのは分かっていたけど、想像以上におそろしさを知りました。特に原爆の熱が、 $7000^{\circ}\text{C}$ 、中心が約 $1$ 万 $^{\circ}\text{C}$ という事におどろきました。なぜなら、太陽は $6000^{\circ}\text{C}$ なのに、それよりも熱いからです。普段は、 $35^{\circ}\text{C}$ を超えると、「熱い」と言っている私たちが、 $7000^{\circ}\text{C}$ の高熱が、上空 $600\text{m}$ のところで爆発すると考えたら、手足のふるえが止まらなくなりそうでした。印象に残った言葉は、「一しゅんにして人々が消えてしまった。」というところ。周りにいたはずの人々が、一しゅんにして消えてしまったと考えたら、「すごくこわいものなんだな。」と改めて感じました。そして、この事から「原爆は二度と落ちてはいけないな。」と思いました。私は候補になった都市が、広島、小倉、長崎、横浜、新潟、京都の6つだったと知って、この6つに住んでいた人々は、いつ原爆が落ちるか分からないから、「私だったらたえられないな。」と思いました。「直径 $200\text{m}$ もの原爆が近くに落ちたら、一しゅんにして焼け野原になってしまうな。」と思ったら、改めて感じました。今回感じた事は、原爆は想像以上に人々を一しゅんにして消してしまうんだなという事と、 $7000^{\circ}\text{C}$ という、太陽を超えるおそろしさをもっているんだなという事です。本当に原爆のおそろしさを知りました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/8

僕は原爆先生の授業を受講し、原子爆弾の恐ろしさ、そして戦争の恐ろしさを感じました。そして、これからは二度と核爆弾を使用したり戦争を繰り返してはいけないと思いました。なぜならこの太平洋戦争のように貿易で有利になるにもかかわらず相手の人を殺したり傷を負わせたさせるのは自分勝手だと思ったからです。また、武力で物事を解決させようとするのは自分中心な考えがあると思うからです。そしてこれから戦争(武力での争い)が起これないようにするにはお互いを尊重し合い、何事も言論で解決する必要があると思いました。今回学んだことで分かった被害者の様子や原爆の恐ろしさ、そして戦争のことなどを今度は僕たちが沢山の方々に伝えることで、より多くの人へ原爆や戦争の被害を知ってもらえることができると思います。そしてその内容を知った人もまたよさを尊重し大切にしていこうと世界は少しずつ平和な方向へ進んでいくのではないかと思います。このような考えにつながることをくださった原爆先生には感謝しています。ありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆のことや苦しんでいる人たちのことやどのような爆弾を使ったかかとても分かりました。原爆で死体や人がたたくたおれていたり、家や建物が米分々になり、たたくほど大きくはたたくか命や足を失ったのはとてもかわいそうだし苦しんだだろうなと思いました。焼けこげた人たちなど助けを求める声もあかっていたとすごく悲しくなりました。男の子が泣きながらお母さんを探して泣いていたり、お母さんがお父さんを探して泣いていたりして泣く人を抱きかかっている人があつた。こんなことなせ起きたのか不思議に思いました。リトルボーイとゆう大きな爆弾にとってもビックリしました。とても大きくて人間の子供のような大きさでとても重いからです。このリトルボーイがらを使い人や家、町を米分々にしてなんでこんなことをするのかわかんないこととして泣かしたのかとてもひどいことが分かった。また、資料や原爆先生の話しがとてもよくくわしく教えてくれたので勉強になりました。この授業をきいてわたしはこのことを忘れないうちに原爆かたにど起きないような国になってほしいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、単戈争について、あまり考えたことがなくて、ぼくは、原火暴先生の話を聞いて、単戈争の考え方が変わりました。

ぼくは、単戈争は、単戈うだけだと思っていたけど、空もかが、あ、た県は、いろいろな建牛物がこせれて、それで放射線が人々はやかれてしまて、単戈いだけでなく、絶望を人々に与たえていた。ぼくは、「リトルボーイ」といってだんの、温度は太陽よりあついという事におどろいた。

なぜかとうとう、た、た一つのばくだんで何百人何千人もの人々は死んでしまて、建牛物をとかして、広島県のすべてをうばった、最悪なばくだんだんと思う。

第二次世界大単戈の広島、の死者をみておどろいた。14万人おるといふことを聞いて、しかもそのうちの2万人は、いっしゅんで死んでしまて、5人に2人に死ぬべいらた、いになてしまった。

だからぼくは、単戈争というは、いろいろな人々を苦しめる、最悪なものだと思った。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

話し始める前は、わりみんなうしろを向いていました。その時原爆先生の目は、しんけんな<sup>まなざし</sup>眼差しで、こちらを見ていました。そして話しが始まり、みんな真剣に話を聞きはじめると、どんどんいろいろなことを説明を聞いていく中で、そのころの状況が分かってきて、だんだん自分の中で「ひどい」「かわいそう」と話を聞くだけで「かわいさ」と思っていました。でもそのころ、辛い思いをしてきた人々のことを考えると、僕は話を聞いているだけなのに、と昔の人々に対してなせけなく思いました。それ以外にも、この世は戦争があつてはならないことをあらためて実感した。ほくも一度は原爆先生の説明でた義三さんのように人や国を守るような大人になりたいという夢をもったこともある。こうした昔の話し、ひどい時代があつたことを、たくさんの人やこれからの人に伝えたいかなければならないというこも、話を聞きあらためて実感した。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の実際にあた話しを受けて、戦争のこわさを  
知りました。すごく感情をこめて話しをしていたので原爆が  
落ちた時の人が苦しんでいたことも知りました。皮ふがは  
がれていくことは二度あては川けな川ことだと思いまし  
た。このことは、社会でちゃんと勉強しないと川けな  
川ことと考えました。今の日本は戦争が川ないこ  
とは、川いいことだと思ったから世界で戦争が  
なくなったら川いいと思いました。ですが、今戦争  
が川ある国があるので戦争がおこった原因を  
調べ、学習した川と思いました。そして、大二次  
世界対戦が起ってしまったのが疑問に思った。  
大二次世界対戦でどんな病気があったのか  
な川気になった。家をなくした人は、どこで生  
活したのか、どうやって今の環境になれ  
たのか川とても疑問に思いました。原爆が  
落ちるところからすごくははれて川ても爆風がお  
しよせてきたから原爆のおそろじを感じ  
ることができました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/18

ぼくははだしのけんを言っていることがあり売おと原爆のお  
 そろしさが伝わってきましたが原爆先生の言葉を聞くことより原爆の  
 おそろしさこそわさが伝わってきて原爆の知識も増えました。  
 原爆先生の授業で最も印象的だったのは原爆の温度  
 です。中心の温度が100万度で外側でも7000度地上でも3000  
 度とほぼ太陽が地上600Mにいるということです。ぼくは想  
 像ができませんでした。しかも鉄が溶けるのも1500度なのに  
 で人も爆心ででは1秒で溶けたと聞きびっくりしました。  
 原爆先生の話をためになった話は原爆先生の父のよし  
 ぞうさんの話です。原爆の音や落ちた後の死体より消化  
 活動の苦しみがよく分かりました。原爆の知識も増  
 えてたことか印象的でした。衝撃波の速さが  
 秒速440Mで想像もできず建物がいちげきでこぼれ  
 になると聞いておそろしいと思いました。また原爆病もひど  
 下りなどのことが起きると聞いてこれもびっくりしました。ぼくは  
 原爆先生の授業を聞いて戦争反対の意識が高ま  
 した。またかく兵隊もこの世から一つ残らず消して平和な  
 世の中が糸売いてほしいと思います。最後にぼくは今の平和  
 な世界がどれほどめづまれているか分かりました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

戦争がどれだけごんこくで、こ  
わいものなのかが分かった。私が  
戦争がおきている時代にいたら  
ぎと泣いていると思う。でもその戦争  
にいた人は「黒こげ」にな。でも口を  
動かして「生きよう」としている事を知  
て、その人は生きたい気持ちが強  
かたんだと思う。そして、にげたく  
しにもにげられない兵士をすごいな  
と思う。しかも毎日、野宿なんし  
ばくだんがくるかも分からなかつた  
たごろうだからなかなかなれなく  
ストレスがとしもたまっていたと思  
う。原火恭先生のお父さんが資料館  
で唯一、発した言葉は、ばくだんの近く  
にいたおや子、皮がペロペロにはがれてい  
るモデルを見て、「きれいきるというのは、も  
と肌やかみの毛もごんこくだった」という  
意見だと思う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

/

ほとぼ、原爆先生の話を聞いて戦争は、<sup>じゅこう</sup>職業  
 じゃったから何とかと分かって、いふけど話を聞いて  
 きくと先生が言っていたように、実際に見た者、<sup>じゅこう</sup>いふ  
 ないけど、想像するだけで、おそろしくそのいかに  
 にあたるは、とにかとせんわんで、自分がそこにい  
 たらどんなことになら、といふのが本当におそ  
 りしいです。ほとぼ、このようが事になつて(まった  
 のに法がにが原因が、来るたと思ふけど、  
 戦争で、戦っている人で、お、い、か、か、の、に、何  
 もして、い、い、人、が、死、ん、で、し、ま、う、の、は、お  
 か、し、い、と、思、つ、た、し、戦、い、か、ら、生、き、の、び、も、と、  
 て、きたら、お、い、か、た、も、た、く、親、も、死、ん、で、し、ま、つ、て、い  
 る、の、だ、か、ら、も、の、す、ご、と、お、ち、こ、わ、し、本、目、手、も  
 戦争中にたとさんの死者を出している  
 から、今も日本やアメリカやロシアなどの  
 戦争をして、い、い、所、も、来、る、け、ど、他、の  
 所、で、は、戦争、も、も、と、い、い、内、乱、も、  
 じ、か、起、こ、つ、て、い、る、か、ら、無、た、か、こ、し、は、今、す、ご  
 ち、か、ら、い、い、と、話、を、聞、い、て、思、い、ま、し、た。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆先生の特別授業を受講して、これからの未来で重要になってくるのは自分たちでどの選択をよび、生きるか死ぬか、というのがある、ということに気がつきました。

受講中、先生の言う持ちょうや、様子を当てはめていた時、ものすごく気味が悪かったり、軍にいさんの気持ちにな、た時、とても悲しかったりして、あまり聞きたくなかったです。でも、つらい過去があ、てこそくり返さないように注意し、平和を願、てられる今があ、らんだなあと思いました。

私は、原爆の被害にあ、たり、実際に戦争に巻きこまれたことはないけど、話を聞くだけで、つらくなります。でも、それ以上に、動画にあ、た、たように、実際に被害にあ、た、人、その人の話を聞き、原爆先生みたいに世の中へ発、し、する人は、も、と、つ、ら、い、と、思、い、ま、す。

今は、とても楽で、日本中、どこでもかんこうがあ、て、ま、外国のあ、た、た、く、さん、行、き、来、し、て、い、ま、す。原爆先生は、つ、ら、い、過、去、を、知、る、だ、け、で、は、な、く、今、を、と、生、き、る、か、を、伝、え、た、い、い、だ、と、思、い、ま、す。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は先生のお父さんが実際に体験したことを聞いて、戦争でばくだんは、太陽の温度よりも熱いものをうけ、人間が人間ではないように思ってしまう。ということが心に残っていて、川には、たくさんの人たちがいたということは、きっとその人たちは、がんばって生きようとしていたと思います。また、その川の中に入っている人たちを運ぶ人たちも、思っている以上に大変なのが、つたわかりました。実際にその場にいた人たちは、なくなっている人たちに対して助けたいけど、助けられない、ふくざつな気持ちだったと思います。げんばくが落とされて9日目にはちゃんと人がいたということにはよかったです。助かった人たちも、放射線でげんばくしょうというぶよう気で、多くの人たちが命をおとしてしまうということは、今でも、後いしょうが残ってしまう人たちもいる。広島は原ばくが落とされたときに、人たちは、体中の水分がなくなったり、体が赤く熱くなってしまったりして、また人たちがいて、あまりにも数が多くて、助けたいけど、そんなに助けられなかった。またげんばくで病いんもなくなっているかもしれないから大変だったと思います。今回は、原爆先生ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

<sup>じゅこう</sup>  
原爆先生の特別授業を受講して

表

約4枚のもので大きくて重い原爆が、すわっていたり、歩いて  
いる時にいきなり落ちてきたら、ものすごくこわい。そし  
て、太陽の温度は、約6000度なのに、その原爆は、外側  
が約7000度で、中心の部分が100万度で、ものすごく熱  
く、600mもの近所で落とされるのは、本当にこわいとし  
か言えない。熱風で人が一瞬でとけるなんて  
想像ができない。きせき的に生き残った人でも、皮膚が  
ドロドロでものすごく痛いんだ。たとえ見ただけで分かた。  
そして、しょうがいをもってしまう人も、ものすごくこわいそ  
うだ。一つの原爆で、何万人も失なってしまうつら  
かったと思う。一つの原爆が落とされた後に、もう一つ  
の原爆が長さきに落とされて、本当に絶望だ、た。た。ろ  
う。池田義三さんは思い出しただけで、すごい苦しみだ。  
た。と思う。それでも、言葉にして、動画を出すのは、本当にす  
ごいと思った。広島市の人口は、35万人で、被爆者数が  
24万人、死者数が14万人で、多くの人々が命を失な、て本当  
に、つらいと思う。死亡率は、40%で、5人に2人が原子爆弾  
による死亡で、ほぼ命を失、してしまう人が多く、つらい。この一つの原  
爆で信じられないほどの人を失、してしまうから、どこの国にも、おきてほしくた。  
て思、



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、もともと戦争ことについていることができませんでした。最初は、戦争は「にわい、つらい」とすくなくいふ気持ち  
 で思っていたけれど、今日戦争の話をしてもらったと、戦争の時のことさつさくしめがすごく伝わりました。  
 また、戦争での死亡率は40%で5人2人が死んだらと聞いてもびっくりしました。そして、  
 てもわい、つらだとすくなくいふことつらからたんだなというのかわかりました。また、戦争では、心がかたじけ  
 なくたり黒こけつになたりする人がいました。これについて私はよくいためにたえらななと思いま  
 した。なぜならもし私が今、心がかたじけなくたり黒こけつになたりしたら、声でなにし動けなし目も  
 あけられなしと思いました。でも戦争で心がかたじけなくたり黒こけつになたりした人は死なすけななど、  
 いたくてもうごいたり目をしっかりあけて自分の命をしっかりと守ろうとしていました。私は、戦争が  
 もしかしたら、わけをすけなとまわりの人の命よりも自分の命をますけなしっかりと守り  
 生ける命生きたいという気持ちがかたじけなくかびました。でも戦争はいつおまる  
 かがわからなないのでこの話を聞いて、すくなくハ心配になたり、これかたじけなく死にた  
 くないと思いました。もう今は戦争はあまなく平和な時たけなと、戦争があたり  
 時代はみんな、つはくたえかあてられぬわからないうすくなくみんな心配たど  
 思うし、はくたえにより家や建物、大切な場所がくすなれたのでみんなはあまなく  
 じんねんな気持ちたどと思えます。私は、もう戦争があまなくないし、今の平和な  
 くらしかくすなれたくないしみんながじんねんな気持ちになたりほしくないのて  
 これからこのま平和なくらしかく続き、せつたいに戦争で大事な命なをなく  
 したくないから、戦争はせつたいにあまなくないと思えます。また、これからこのま  
 まの日本でいほいいと思えました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は最初、原爆のことを全世に知らなくて、あまり見たいようにして、社会で授業をする聞いて、「いやだな」とかと思いましたが。なぜなら、かわいことだし、もう二度とあんなにはいれないことだからです。広島、原爆の写真をみると、絶体、死体、体全体が焼け焦げた人の写真があるからです。ほんと、今回原爆先生の授業をして、今まで知らなかった奥深くまで、よく知りました。どの位の高さから爆発したのか、どのくらい暑さなのか、爆発した瞬間はどんなのか、条件がよかった候補になった都市、死亡率、ひどいこと、初めて知りました。爆発の衝撃が強いのに、生き残った人たちは、たいてい思いました。候補になった都市の中で、強くおぼえたはずの京都が3つの中に入らなかった理由が、なるほどな、と思いましたが。でもなぜこの6つが候補になったのか、よく分らないです。あと、なぜエノラゲイをお母さんの名前にしたのか、気になりました。キノコ雲は知っていたけれど、へんが平たい理由は、初めて知りました。おし義三さんの動画が、すごく印象的で、あんなに私も泣きそうになりました。話の中の爆発音が、すごくびっくりしました。実際の音は、もっとすごい音なのか、と思いましたが。



名前は裏面に記入してください

原爆先生<sup>じゅこう</sup>の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話聞いて、原爆をもっと知らないといけないものだと思います。原爆は「わい」ということでしかとらえていなかったのでも目をそむけていたのですが、原爆先生の話聞いて、今は原爆と向き合い、そのとうじをよく知り、そのとうじの人の気持ちや、感情は、どういうものだったのか知る必要があると思います。おじいちゃん、は、東京にいたのでも、広島県とは、とてもはなれていたので、どのようなことかは、分かりませんでした。おじいちゃんに、どのような情報を聞いて、どのように感じたのかを聞いてみようと思います。これからの未来で、原爆は、決して起きてはいけないものだと思います。なせつという、いっしょにして、人々の命がうばわれ、いっしょにして、建物が立っていた所は、がれきたらけになる。そんなことは、もう必要がないと思っ、たからです。私は、これからの社会などの授業で、原爆のことを、かッ学び、これ以上の悲劇がおきないようにしたいです。





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の特別授業を受けて、  
 最終的に得た結論として、戦争は  
 いう思。戦争は、アメリカもあ  
 の原爆の被害者も多く、戦争は  
 戦争は、戦争は、戦争は、戦争は、  
 日本も戦争をしたのは、一部  
 の悪い人達だけだと言う。なのに罪がまた  
 くない人達のところに原爆を落とすのは、ガ  
 ンが癌のように悪く、たんに人の心をこた  
 たがたて助けたのは、幸軍だと言う。  
 このことから、ぼくたちは戦争がなくなり、現  
 代に生まれたのは、戦争がなくなり、戦争  
 きた。でも他国で戦争が起ると、  
 る国がある。たゞ地球の平和な問題が  
 ある。ぼくは自分たちだけの国だけでなく、  
 なくて、他の国の争いを完全に無くした  
 り、地球全体の平和な世界を作ること  
 だ。地球のみんなが地球を助けて、  
 平和な世界を作ることだ。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を受講してまず思ったことは、原爆  
というのはものすごく恐ろしいもので、多くの家族や友  
人、大切な人をうばっていきようなものだ”と思った。  
原爆の被害にあつた人達の気持ちを考えて、  
ま、と何が起つているか分からないし、”これから  
どう生きていけばいいんだ”などというように考えているの  
だと思つた。自分達は、そのような人々がいるという  
ことをしっかり頭の中に入れて、今、家族や友達、大  
切な人がいるということが”どれだけ幸せなことか”と  
いうことを感じなければならぬと思つた。被爆し  
た町や人達の写真、原爆の画像を見て、原爆  
の強さや怖さというものをたくさん知ることが  
できた。この勉強はきっと大人になつても忘れるこ  
とは無いだろうし、とても役に立つような勉強  
になつたのではないかと思つた。今もま、と広島で苦しん  
でしまつている人もま、とたくさんいると思つた。なので  
募金など、自分達にできることをしていく。とても貴重な  
体験を、原爆先生、ありがとうございました！



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原火暴先生の特別授業を受けて、受ける前も少しは知っていたけど、思った以上に悲しいことがたくさんあって、牛寺に1km内にいた人たちの体のじょうたいや亡くなった人たちの言葉を聞いて原火暴はとっせんや、てきて多くの人の命をとるし人々を悲しくさせるものだから原火暴は落とすてはいけないものだと感じました。ぼくが#市と弟の言葉を聞いた時は#市が足に傷をおって弟が必しに#市を助けてとよ、てきて助か、たけどもしも助か、ていながら、たら弟は、こんや多大きなしよくを受けてまともな生きられないうこともあると思うし、人が灰にな、て骨も残らないうほどにやけた言葉を聞いた日寺は、せめてお墓に入れてあげてゆ、くり休ませあげたいのに灰にな、てしま、たらどうしようもないから、原火暴はもう二度と落とすてはいけないというこを次の世代にも伝えていきたいと思いました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して戦争はとて  
 ざんくいなものなのだと知りました。原爆のことにつ  
 て、たくさん学ばれました。リトルボーイの落しす  
 候次第で、一番は広島、二番は小倉、三番は長崎で  
 とてひどいなと思いましたが、原爆が落とされたま  
 の音にとてびっくりしました。とてざんくいな写真  
 を見て心がいなくなるようなものがたくさんありました。  
 原爆はとてつもの威力なのだと知りました。  
 熱は中心100万℃でまわりが1000℃で地上までい  
 る3000℃でとても熱いことわかりました。  
 原爆は熱線だけでなく衝撃波、放射線があり  
 とても危険だと知りました。衝撃波の速さは毎秒  
 440mで音より速いということを知りました。  
 原爆ドームはもともと広島県産業奨励という  
 場所だったこと知りました。原子雲のひざ方  
 ないこと知りました。エノケイはたいさの母の名前  
 ということ知りました。広島市人口は35万人、被爆者  
 数24万人、死者数14万人で死亡率40%で死  
 人がたくさんいてかおほい原爆はひどいと思  
 いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆について知らなかったし、あまり知りたくなかったけど話を聞いて、後世に伝えていく必要があることも感じた。一方、こわい一面もあった。一瞬にして平凡だった朝はくずれていき、目の前にいた人は消えるこわさというものを知りました。でも実際に体験した人は、どこかたんだらうなと思いました。特別授業は原爆でなんだろうと考える時間でもありました。話を聞いていくと原爆のこわさというのを真の当たりにしました。いつおこるのか分からない、それも原爆のこわさなんじゃないかと思いました。そして原爆先生の話はまるでその場にいるみたいでこわさを感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いて、原爆はこわいとは思って  
いたけれど、今日の話を聞いたことにより、原爆がも  
とにあった。原爆の音を聞いた時は、びっくりした。広  
島の人にも急に来ておどろいたと思う。広島と長崎以外  
にも候補になっていた都市があったのを初めて知り  
ました。一番強くおされていたのは、京都だった。原爆に  
よって多くの死者が出た。太陽は6000度ですごくあつ  
いけれど、原爆は、中心が100万度もあり、まわりは、7000  
度で太陽よりあついことが分かった。スカイツリーの  
だいニ展ぼう台ぐらいいでばくはっした。原爆ドームは、昔  
広島県産業奨励館だった。近くでばくはっしたのに生  
きのこった。原爆がばくはっして、すごい強い上昇気  
流ができて、じょうはっしてくもになり、どんどん上に行  
く。げんかいまで上に行くと、横にいて、キノコ雲になる。(原  
爆雲) 戦争を体験している人や知っている人が少な  
いから、未来につなげたいです。やっぱり戦争  
はこわいと感じました。もう絶対に戦争がおき  
ないでほしいです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

原爆先生の特別授業を受講してー私は前から戦争のことをよく知っていたので、戦争ものの映画を観たり本を読んだりしていたので、戦争のことは少しは知っていました。しかし、原爆先生の話は想像していたのと違っていました。今回の原爆先生の話を聞き、初めて知ったことが沢山ありました。最初の原爆先生の話しで、「なぜ」人前に手を出して歩くのか。は知らなかったのです。普通に歩くと歩かずに歩いて痛くなるから前に手を出していたと知りました。原爆先生の話を聞きながら想像すると、それは、原爆先生が写真を見せられた時、とても痛々しかったのです。火傷はもちろん、溶けてしまった。。。痛いてもんじゅなせをうけた。痛みを起すからね。。。且かたがれなかった。兵隊さんは、可なり想います。原子爆弾を落とされたら、それは、一生のうちにくくなるなんて怖いです。ー私はこの原爆先生の特別授業を受講して色々なことが知ることができました。兵隊さんのお話、前に手を出す理由、広島を襲った理由、などなど。今自分が生まれているのが奇跡である。これから授業で戦争のことを学びます。いつも以上に真剣に学びます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話しをきいて、戦争は、こんなにくるしくてこんなに言葉の出ないほどこわくてきょうふだと思ひました。私は、これがか一回も戦争をやりたくないと思ひました。写真でもまっくらに「げ」になつたりはだがあれたりしていてとつてもみるのにも「おえ」となりました。とくにいんしょうになつたのが、原爆ドームのトキをさいけんしたところをみて父がキレイすぎるといったところがいんしょうにのこつた。それほどキレイでも、とつても「か」つたんだと思つた。もう戦争など二回もしたくない。戦争のべんきょうもあまりしたくないけどそれをたいけんした人は、もっとくるしいのに私達が目をそむけたらだめだとおもひました。とつてもたのしかつた。でも戦争は、二度としたくない。





原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生からの授業を受けて、まず思ったのは、亡くなってしまった人が、かおいそうというこ  
 とです。ぼくは→を受けて、亡くなってしまった人たちは、  
 なるの罪もない人たちだと思っいます。それ  
 のにいかをたむすたりのためにもたむす日本  
 にかも、10万人以上の人たちが葬らおたんで、  
 むと11にた...と思っました。そして、ぼくはわ  
 したおに、もう一度ちかう所へ、うた  
 言うことを、知りました。もしこの時、一回目と同  
 10万人以上の人たちが、葬らまれたとしたら、  
 考えるだけ、こおくなります。ぼくは、戦争  
 をおるこによるメリットは、ないと思っます。  
 おたかいうらみながら、殺し合いをする。勝  
 た人たちだ、2、1人以上で死んでしまう。場お  
 におってはおそれのくり返し、もしこのとき、  
 戦争があっても、戦争は、なくなっほいい  
 思っました。その他にも、存せうたのかか、  
 気になりました。そして、なにが、目まで、うたのかか  
 気になりました。もしまたうたのたしたら戦争は、お  
 いと思っます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受けて、戦争が思った以上にこわくて、おそろしいと矢口りました。原子爆弾で、人が黒いあとかが残り、あとかたもなく人が溶けたり、黒こげの人がいたり、やけどがひどくて、皮膚が落ちたりなど色々なことがあることを矢口って、自分がその時代に産まれなくてよかったと思う。死者率が高かったり、原子爆弾の温度が太陽のひょう面より高い高熱がきたり、私は想像しただけでこわい。今戦争が終わって平和な暮らしが出来ているのは、当たり前だけど、戦争はそんな平和な暮らしが出来てながたんだと思う。平和に暮らせているのは、私はとても幸せな事だと思う。だから戦争が終わってよかったなと思う。平和に暮らせているのを、私は幸せに思う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して、  
私は、原爆のおそろしさ、そしてなぜこのよう  
なことに発してしてしまったのか、ぎもんに  
思いました。原爆のえいきょうではわたした病  
気や食べ物はどうしたのか気になりました。  
家を失なってしまう人や衣服がボロボロ  
になってしまった人は新しい物はどうかっでようい  
したのか、それともなにもよういをしてもらえなかつ  
たのか、気になります。原爆であがさあ  
たかんきょうからどうかっでいまのかんき  
うになったのか、そこでかっかくした人物は、  
だれなのか、しらべてみたいと思います。  
原爆先生の話し方がとてもその時のえいぞ  
うをれんぞうせいでいたり、えいぞうとともにごまか  
い戸所までせつめいしてくれたのでもっとも  
と目をそむけずに日本にあが、おそろしいこ  
とをしっかりとあがためてまなひたりと、考  
えました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1

今まで戦争のことは音も知らなかった。そんなことを聞き  
 ませんでした。お話を聞いた人の話を聞いた方が話  
 すとしても戦争の怖さや悲しさが伝わってきた  
 した。夏休みにはバカンスで戦争の平和展を友  
 達と見に行った。そのとき聞いた話（お話を）が  
 残酷なものでした。小さいころに「この世界の終  
 末に」や「ぼくはヒーロー」などもテレビで見  
 ましたが今ではありえないことばかり起きた  
 のでびっくりしてしまいました。原爆を受けた  
 人々の心に死を喜ぶ、助けようとしても  
 助けられなかった苦しさ、ぼくが聞いたのは全ての  
 話しの一部でしかありません。いまだにそう聞  
 いた話でもありませんでした。原爆の温度  
 と速度を聞いてびっくりしました。温度は  
 中心部分が100万度、半径1km 9000℃、3か  
 ら600m下の地上は300℃。太陽の表面の  
 温度より遙かに熱いことを知り、主役も  
 おどろきました。ぼくも原爆の苦しさを  
 体験した。お話を聞いたことがあった。